

未来へ輝く 50回目のバトン つなげていこう西小のきずな

祝 創立50周年



令和4年度
八千代町立西豊田小学校



西豊田小創立50年

さらなる発展誓う

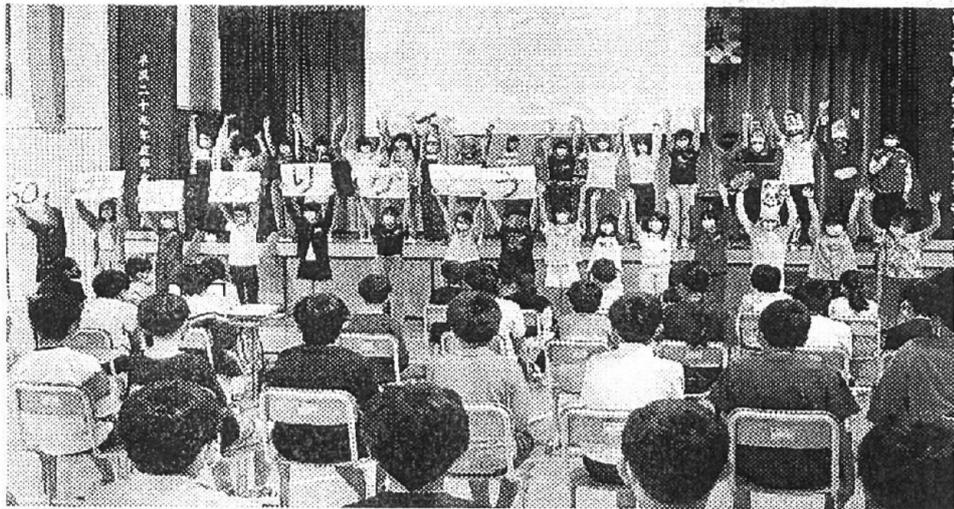
八千代

八千代町太田の町立西豊田小（安藤一彦校長、児童200人）の創立50周年記念式典が9月30日、同小体育館で開かれた。児童や教職員、来賓ら約250人が出席して節目を祝い、さらなる発展を誓った。

同小は1972年4月に西豊田一小と西豊田二小が統合して誕生した。これまでに3336人の卒業生を送り出している。

式典には野村勇町長、大

西豊田小の50年の歩みを発表する6年生。八千代町太田



里岳史町議会議長、赤松治町教育長らが出席。PTA会長の赤塚啓希・記念事業実行委員長は「学校生活を

有意義に過ごし、これからも笑顔のバトンをつないでほしい」と主催者あいさつ。安藤校長は「感激も新たに、これまで以上に頑張ってきた。今後とも協力指導をお願いしたい」と謝辞を述べた。

6年生による「50年の歩み」発表や校歌斉唱などがあり、式典後半では同小出身のオペラ歌手、田島秀美さんの記念コンサートも行われた。